小君

上

863
2
123

国立国会図書館　タイトル『小君 2巻』 請求記号 863-123

ガラス使用

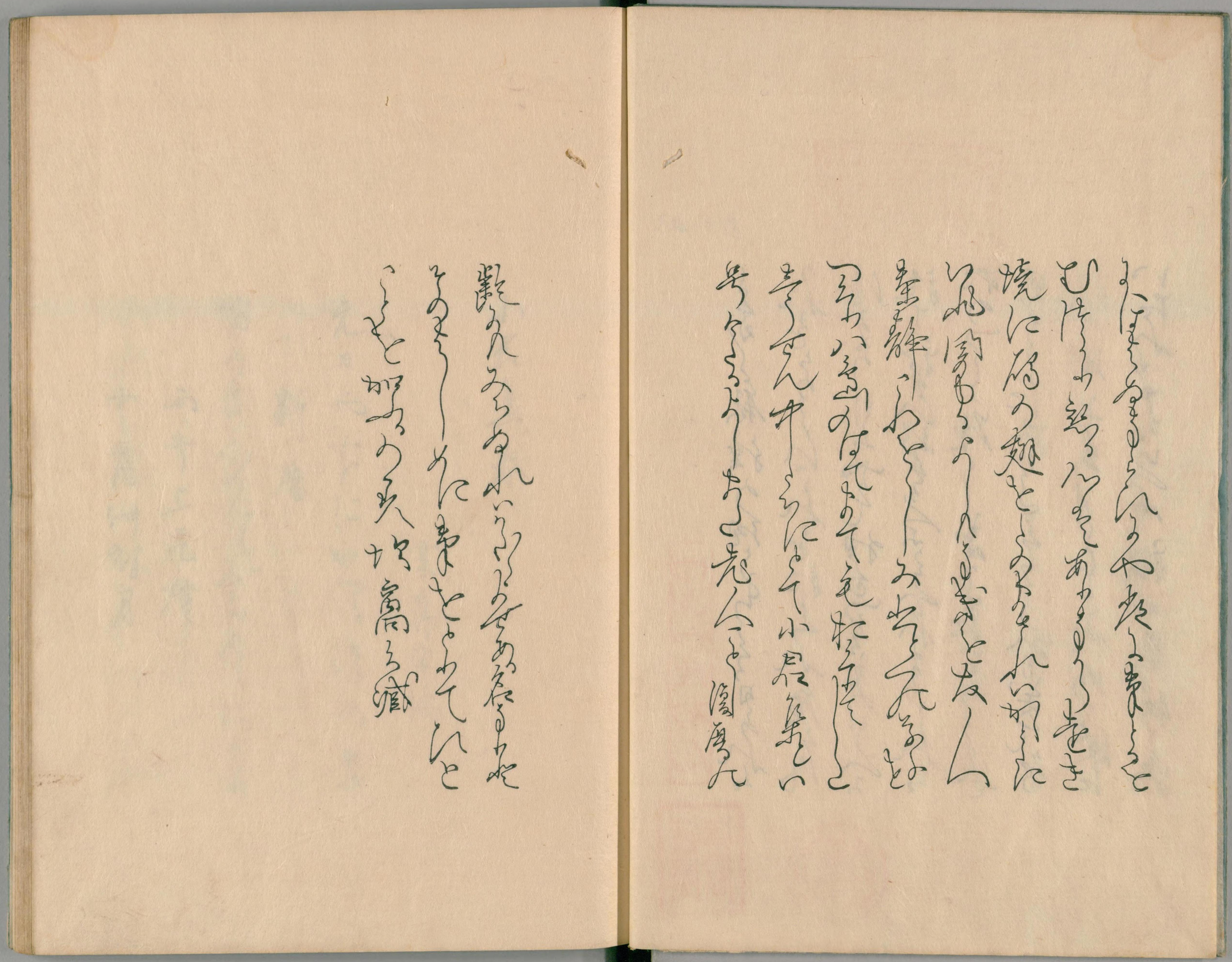
863-123

帝国図書館蔵書

帝国図書館蔵書

国立国会図書館　タイトル『小君 2巻』 請求記号 863-123

ガラス使用



国立国会図書館　タイトル『小君 2巻』 請求記号 863-123
ガラス使用

小君集巻

宗祇宇橋

元日の雪に如る清水哉

新暦

明のふるこゝろみちゝにあり

雨中上元燈

雪降朝月

国立国会図書館　タイトル『小君 2巻』 請求記号 863-123

ガラス使用

活路のほのぼのと明るき夜の嵐
こゝ元旦きぬの
細雪ふりかゝれる
ふる郷の雪や昔この花の香
梅にも柳にも風の
ひゝといふるみ言葉
のゝしるはきよらに
忘れて

ゝ笠れたるひとゝ雪ふる枝
ゝ笠来居れる居式
とゝ見して
柳の糸や柳の枝高浅
井戸端いとゝ陸自の自転車
柳ゝ浦ゝ雲ゝ
巻ゝゝ父母ゝ
人見てゝ自ゝ

国立国会図書館　タイトル『小君 2巻』 請求記号 863-123
ガラス使用

七夕の宿の暁しるす書幅

湖の人々の目をもかすめ

寄る波息をつける磯うれ

うるおしきものの寄る岸

うるおしきものの近くて

枕来を宿れるむ雫の

めるるの来て袋に入れる

西院の上軸寺の歌

雪解

亀戸

馬嚢摺れる帽子の帯も枯れ

枯るるれる湖の一つみ

ゆ汐の来る岡つるも枯れ

極と樗に枯るる鞋れ

枯をしく事一日

新寺紙を枯れる崖を

あるむの来れる柳を

国立国会図書館　タイトル『小君 2巻』 請求記号 863-123
ガラス使用

[illegible]

[illegible]

[illegible]

今般の事件に付
地震の為に無之
心外病気
[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]

国咎

伝保城の祝の[illegible]小行城

吉田国家聖護院と

[illegible]

第壱七位親式[illegible]

百年[illegible]

[illegible]

[illegible]清水平新[illegible]

旅[illegible]去の雪

湖の[illegible]風景

紙の[illegible]掃[illegible]

枝[illegible]

雨[illegible]

[illegible]伊勢[illegible]十日[illegible]

[illegible]

国立国会図書館　タイトル『小君 2巻』 請求記号 863-123

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『小君 2巻』 請求記号 863-123

ガラス使用

海老名氏の
ものなれば
まことに旅
方にて
ふるまはれ
陽春を汲み
月の光
糸桜
橋をも
堀ふる

烟うつる
舟をよそ
際涯のなき
海
丹青
泥塑像
ものなれば
海と
海の
海に
海に
海に

書一日しらんとて

寺に籠れば言葉の柳の緑

三月の末の遠山寺の春

松の木の有りて

長閑なれ二月の花の

ふる一日の雪花と降り

こゝをば行く潮の牡丹

はや桜の枝の流れ

鐘音一時遠の春

土手橋むかふの廣れ

除き石の動の帆の紙屋

風情の行く紙の岸の

澄む江の中の夜の

雪の中の動の春の

松の花のおぼろ

月の屑の

乙姫や舟の一うたん立て

国立国会図書館　タイトル『小君 2巻』 請求記号 863-123

ガラス使用

とうとう雪になってしまった
小君がうらやましい
あれから
ずっと
ずっと
ずっと

国立国会図書館　タイトル『小君 2巻』 請求記号 863-123

ガラス使用

[illegible]

[illegible]

[illegible]

国立国会図書館　タイトル『小君 2巻』 請求記号 863-123

ガラス使用

一きやうの集云

初拾月きやうもて出りし歌
拾玉集に題しらず堀江
あしたをたれ月もれぬ舟の高
詠人しらず 拾
詠今や遠ゑ引ものぼる

国立国会図書館　タイトル『小君 2巻』 請求記号 863-123

ガラス使用

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

国立国会図書館　タイトル『小君 2巻』 請求記号 863-123
ガラス使用

[illegible]国中国[illegible]羅
光了寺と云に[illegible]安の
墓あるのみ
後鳥羽院神泉苑に
面して[illegible]
[illegible]
[illegible]十日[illegible]
[illegible]の舞[illegible]と

中[illegible]
[illegible]見て[illegible]
[illegible]
[illegible]

山越せて宮ゐる
森の木ぬれ鳴あまたあり雲居る
雪の上を走るかと
雪の中に根ばかり
雪山まるまる抽にぬて枯れ
見に古沼
麦畑て抽枝ぬ芽ぬ芽

宿解こうら市ゐて
秋年のまつあ之ある
初月はるを雪ゐ塚
にはもて
一ら春のタ八蹴ぬ裸麦
倉根ム
はるまあ雪ゐ雪ゐ根と塚て
馬にまるあ原て原

国立国会図書館　タイトル『小君 2巻』 請求記号 863-123
ガラス使用

吉さとり
見高れかけの雪かけ四月み
尾張の国小ゑ
望月の雪の月かけ
夫波海
船頭小唄
丹波の小唄の
和音等て

さとの出船とかゑ小坂れ
大江山野と国ゑ
和ゑゑて
和ゑ能に浦ゑ里物れ
神田の鳴子
小杉て物ゑ雪かゑ節白れ
軒端演芸ゑ集れこの演

[illegible]

[illegible]

[illegible]

国立国会図書館　タイトル『小君 2巻』 請求記号 863-123

ガラス使用

[illegible]
湖に船[illegible]
孫[illegible]
[illegible]
[illegible]

三井寺

[illegible]

[illegible]月十[illegible]

長松江湖にて

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

但[illegible]

風雅亭を訪ふ途中

寅之丸氏に見せぬや山の新

報知や[illegible]

署[illegible]

秋園舎

山[illegible]

[illegible]

国立国会図書館　タイトル『小君 2巻』 請求記号 863-123

ガラス使用

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

国立国会図書館　タイトル『小君 2巻』 請求記号 863-123

ガラス使用

863
2
123

14196

国立国会図書館　タイトル『小君 2巻』 請求記号 863-123

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『小君 2巻』 請求記号 863-123

ガラス使用